

培地のリーディングカンパニーの買収による 富士フィルムの成長戦略

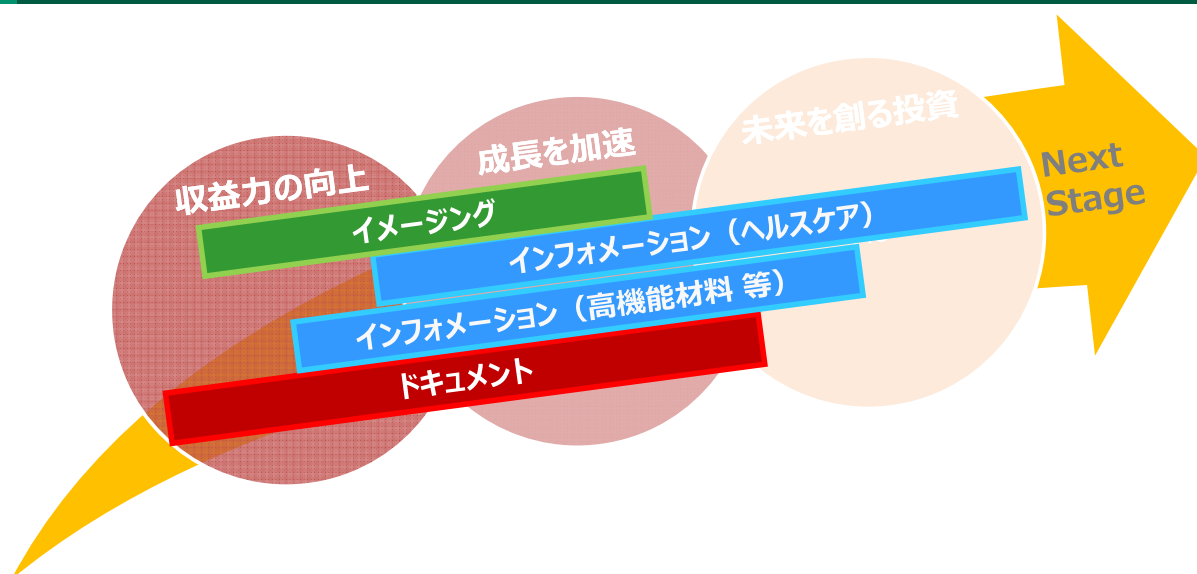
富士フィルムホールディングス株式会社

代表取締役会長・CEO

古森 重隆

2018年3月29日

中期経営計画「VISION2019」の推進



医薬・再生医療事業強化による
ヘルスケア領域の成長加速

ヘルスケア事業の取り組み

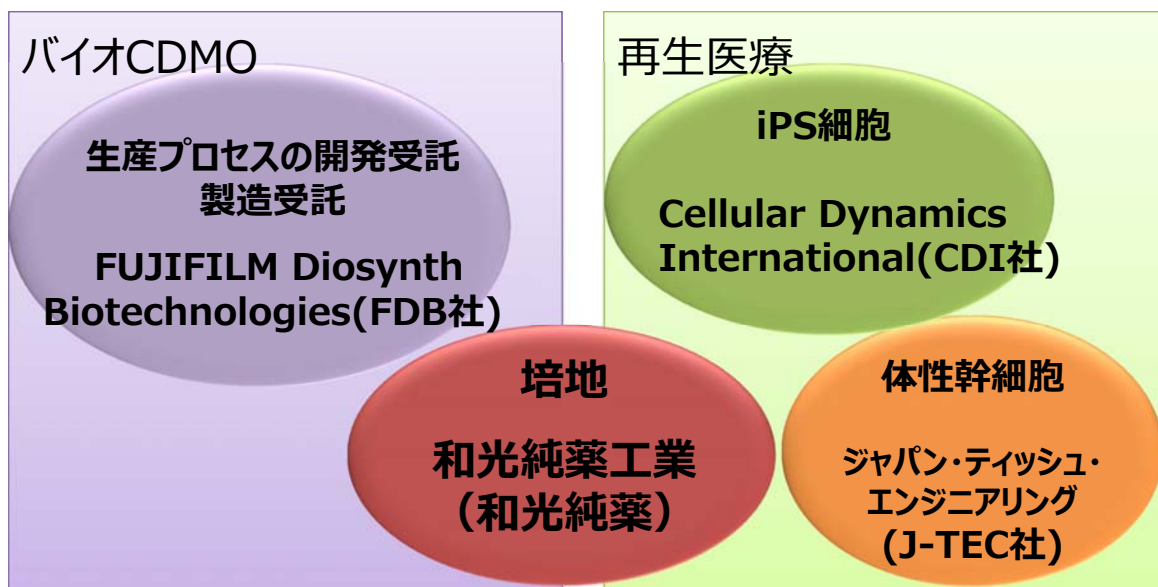
- ・トータルヘルスケアカンパニーを目指し、予防・診断・治療領域の事業を拡大
- ・バイオCDMO、再生医療などのバイオ医療分野に積極的に経営資源を投入

予防	ライフサイエンス	化粧品・サプリメントなど	
診断	メディカルシステム	医療機器、医療ITなど	
治療	医薬品	医薬品の開発・製造・販売	
	バイオ医療	バイオCDMO※ 再生医療 低分子医薬品の開発・製造受託 バイオ医薬品の開発・製造受託 自家培養表皮・軟骨、 創薬支援用iPS細胞 など	

※Contract Development & Manufacturing Organizationの略。生産プロセスの開発受託および製造受託を行う会社・組織を指す。

バイオ医療分野の取り組み

- ・バイオCDMOにおける生産能力拡大に向けた**生産設備増強**
- ・iPS細胞の開発・製造のリーディングカンパニーの完全子会社化
- ・和光純薬工業を買収し、**培地事業**に参入



培地のリーディングカンパニーの買収意義

培地市場におけるリーディングカンパニーである
Irvine Scientific Sales Company, Inc. (ISUS社)
株式会社アイエスジャパン (ISJ社) を
約800百万米ドルで買収

バイオ医薬品の
新薬創出支援

再生医療の産業化

アンメット・メディカルニーズへの対応など
社会課題の解決に貢献

ISUS社・ISJ社の買収について

富士フイルムホールディングス株式会社

代表取締役社長・COO

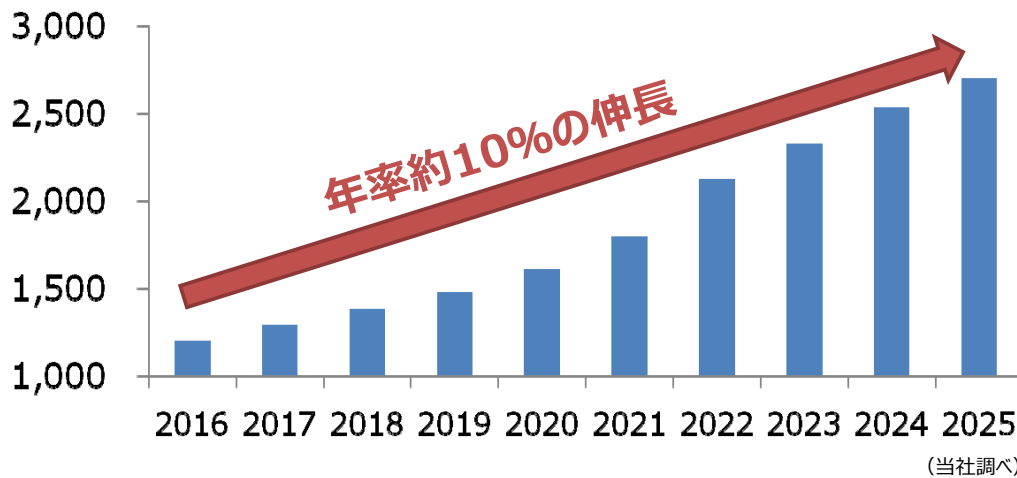
助野 健児

2018年3月29日

培地の市場動向

単位：億円

<培地の世界総需>



培地とは

細胞の生育・増殖のための栄養分などを含んだ液状や粉末の物質。バイオ医薬品や再生医療製品などの研究開発や製造における細胞培養に必要不可欠なもの。



ISUS社・ISJ社の概要

	ISUS社	ISJ社
会社名	Irvine Scientific Sales Company, Inc.	株式会社アイエスジャパン
所在地	米国カリフォルニア州 Santa Ana市	埼玉県戸田市
設立	1970年	1989年
機能	R&D、生産 販売、サポート（欧米中心）	販売、サポート（日本・アジア中心） 生産※

<事業内容>

培地の開発、生産、販売（バイオ医薬品製造、体外受精、細胞治療向けの培地）

※ISUS社の生産拠点、ISJ社はオペレーションのみ

<強み>

- ① バイオ医薬品製造や体外受精のみならず、**最先端の細胞治療向け**の培地も取り扱うなど、幅広い製品ラインアップを持つ
- ② 高い研究開発力や品質管理力、長年蓄積してきた実績やノウハウなどを活かして、顧客ニーズにあわせて**最適なカスタム培地**を開発
- ③ cGMP基準に準拠した生産拠点（日・米）で製造し、**高品質な製品**をタイムリーに提供

本買収によるシナジー

① 培地事業の成長加速

② バイオCDMO、再生医療、試薬事業 でのグループシナジーの最大化

8

買収の狙い①：培地事業の成長加速

富士フイルム FDB社/CDI社/J-TEC社

- ・写真フィルムで培った
化学合成力・設計力
- ・iPS細胞や体性幹細胞
など各種細胞の作製・
培養技術

和光純薬

- ・各種細胞の培養に適
した培地
- ・細胞増殖を促進する
培地添加剤

- ・培地の製品ラインアップの拡充
- ・培地の海外展開強化
- ・各種細胞の培養に適した競争力
の高いカスタム培地の開発
- ・培地関連製品の販売強化

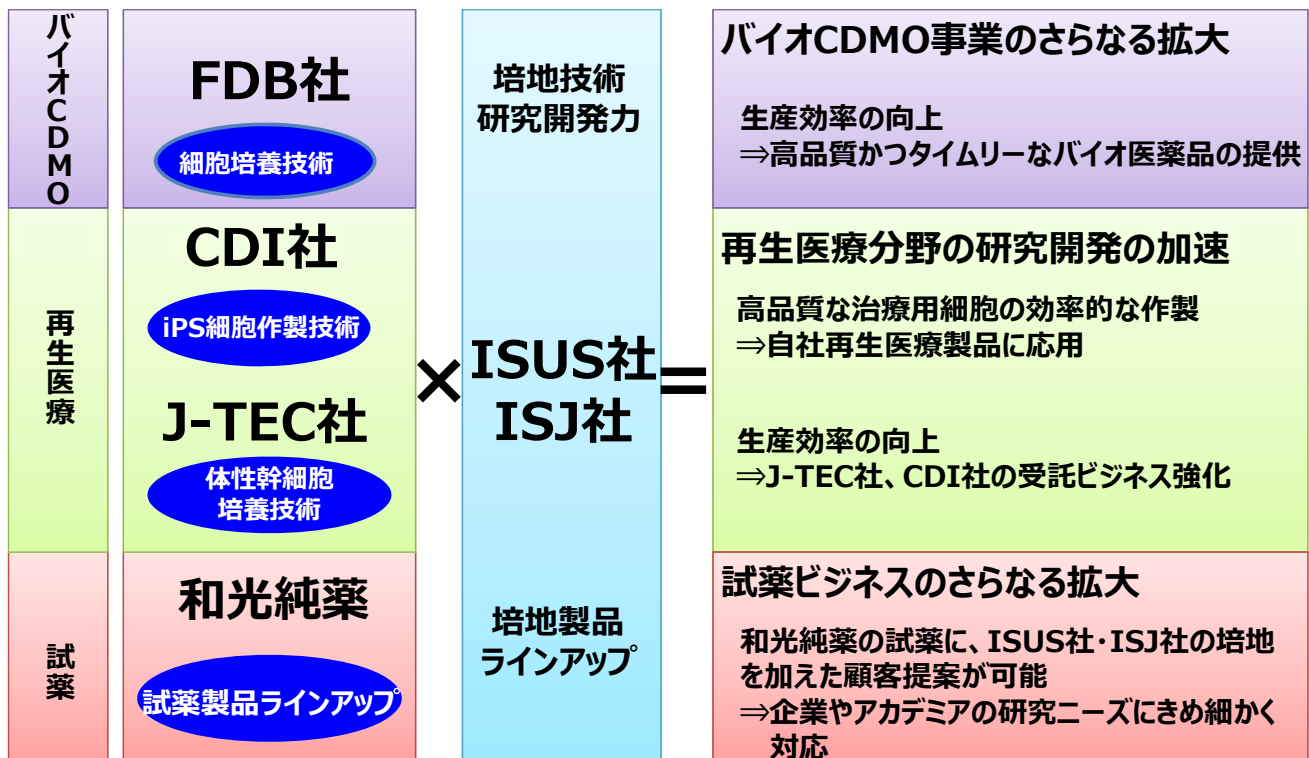
ISUS社

ISJ社

- ・培地の研究開発力や品質
管理力、実績・ノウハウ
- ・グローバル販売ネットワーク

9

買収の狙い②：グループシナジーの最大化



10

米国マーケティング拠点の新設

顧客の新薬の研究開発・製造を支援する製品・サービスの
マーケティング拠点を新設

- 場所： 米国・ボストン
- 開設時期： 2018年度上期
- 内容： バイオ医薬品の開発・製造受託サービス、
創薬支援用iPS細胞、培地などのマーケティング

本拠点を活用することで、富士フイルムグループの総合力を発揮し、
製薬メーカー・バイオベンチャー・アカデミアなどの進化するニーズに対応

11

本買収の概要

1、買収金額 : 約800百万米ドル

2、スケジュール :

3月29日 株式売買契約を締結

5-6月（予定）ISUS社・ISJ社の全株式を取得

※2017年度の連結業績に与える影響はありません。

2018年度（来年度）の連結業績に与える影響については、詳細が
確定次第、お知らせいたします。

FUJIFILM
Value from Innovation